



レジャー白書短信 第3号

「旅」、「読書」重視の傾向の中で「音楽」を重視する学生 —職業別にみる「最も重視する余暇活動」—

公益財団法人 日本生産性本部

公益財団法人日本生産性本部 余暇創研は、2014 年 1 月実施の「レジャー白書調査」で特別に調べた「最も重視する余暇活動」の分析結果を「レジャー白書短信第 3 号」としてまとめた。「最も重視する余暇活動」については、「レジャー白書 2014」に性・年代別に集計した結果（上位 5 種目）を掲載しているが、本短信では職業別（自営、勤め人、専業主婦・主夫、学生など）にみると、重視している余暇活動にどのような違いが出てくるのかを明らかにしている。さらに、回答者に占める割合の大きい「勤め人」の「最も重視する余暇活動」については、家族の人数別・こづかい別・健康状態別に集計を行い、各々どのような傾向があるのかを示した。

1. 最も重視する余暇活動1位は、学生では「音楽会、コンサートなど」(6.5%)

その他では「国内観光旅行(避暑、避寒、温泉など)」 (p2 参照)

前年に参加した余暇活動（全 107 種目から選択したものとその他）の中から「最も重視する余暇活動」を 1 つだけ選んでもらった結果を職業別にみると、学生の 1 位は「音楽会、コンサートなど」（6.5%）で、その他の区分の 1 位は「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」となった。また、「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」の比率が最も高いのは専業主婦・主夫で 13.4%だった。

2. 専業主婦・主夫は、他と比べて「習い事、学習」を最も重視する人が多い(10.2%)

(p3 参照)

「最も重視する余暇活動」をカテゴリー化した結果をみると、全体では 10%を超えるカテゴリーは 2 つにとどまるなど分散する傾向が確認できるが、専業主婦・主夫では「国内観光・行楽」（16.1%）、「その他スポーツ・運動（ジョギング、マラソン、ウォーキング等）」（11.5%）、「習い事、学習」（10.2%）と 3 つのカテゴリーの比率が 10%を超え、大きな割合を占める。その中でも特に「習い事、学習」は、他と比べて高い比率を示している。

3. 勤め人において「山岳・海洋性のスポーツ・運動」を最も重視する人が多いのは、「4 人以上の家族」(8.0%)や「こづかい 1 万円未満」(7.9%) (p4 参照)

「勤め人（経営者も含む）」の「最も重視する余暇活動」（カテゴリー別）を家族の人数別にみると、「山岳・海洋性のスポーツ・運動」の比率は 4 人以上の家族が 8.0%と最も高い。また、その比率はこづかい別では「1 万円未満」で 7.9%と最大になっている。一方、「国内観光・行楽」の比率は、どの区分においても 15%以上と高い値を示しており、勤め人においてはタイプによらずに「国内観光・行楽」が重視されやすい傾向があることが明らかになった。

※本報告において「こづかい」、「自営」、「勤め人」の意味は以下の通り。

- ・こづかい・・・回答者自身が 1 か月に自由に使えるお金。
- ・自営・・・農林漁業、商工サービス、土業などを営む自営業者で、その手伝いをする家族も含む。
- ・勤め人・・・従業員 10 人以上の会社・団体の経営者、官庁職員、研究者・裁判官等専門職などを含む組織勤務者。

※余暇活動の種目とカテゴリーの対応は、p5 の「図表 7 カテゴリーと種目の対応表」に記載。

<余暇活動調査の仕様>

■調査方法 : インターネット調査

■調査時期 : 2014 年 1 月

■調査対象 : 全国 15 歳～79 歳男女

■有効回収数: 3,349 (人)

【お問合せ先】 公益財団法人日本生産性本部 余暇創研 (担当) 志村、高橋

Tel : 03-3409-1125 / Fax : 03-3409-1187 / Mail : yoka@jpc-net.jp

レジャー白書→HP : <http://www.jpc-net.jp/leisure/index.html>

レジャー白書 日本生産性本部

検索

職業別・最も重視する余暇活動（種目別）

1. 最も重視する余暇活動 1 位は、学生では「音楽会、コンサートなど」（6.5%）、その他では「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」

前年に参加した余暇活動（全 107 種目から選択したものとその他）の中から「最も重視する余暇活動」を 1 つだけ選んでもらった結果を職業別にみると、学生の 1 位は「音楽会、コンサートなど」（6.5%）で、その他の区分の 1 位は「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」となった。また、「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」の比率が最も高いのは専業主婦・主夫で 13.4%だった。

なお、「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」以外の種目で、どの職業でも 5 位以内に入っているのは「読書（仕事、勉強などを除く娯楽としての）」だけである。

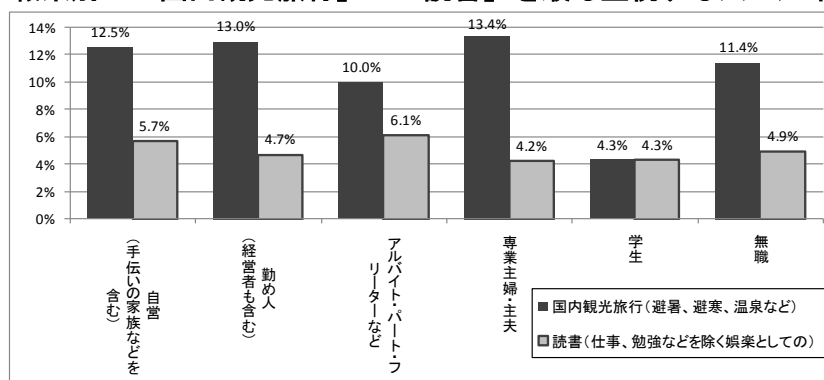
図表 1 職業別「最も重視する余暇活動」上位 5 種目（単位：％）

【自営（手伝いの家族などを含む）】（N=281）			【専業主婦・主夫】（N=732）		
順位	種目	比率	順位	種目	比率
1	国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）	12.5%	1	国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）	13.4%
2	読書（仕事、勉強などを除く娯楽としての）	5.7%	2	園芸、庭いじり	6.7%
3	ウォーキング	4.6%	3	海外旅行	5.5%
4	園芸、庭いじり	4.3%	4	読書（仕事、勉強などを除く娯楽としての）	4.2%
5	音楽会、コンサートなど	3.9%	5	ペット（遊ぶ・世話する）	4.0%
【勤め人（経営者も含む）】（N=1182）			【学生】（N=278）		
順位	種目	比率	順位	種目	比率
1	国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）	13.0%	1	音楽会、コンサートなど	6.5%
2	読書（仕事、勉強などを除く娯楽としての）	4.7%	2	音楽鑑賞（配信、CD、レコード、テープ、FMなど）	5.4%
3	ジョギング、マラソン	4.5%	3	テレビゲーム（家庭での）	5.0%
4	海外旅行	4.0%	4	カラオケ	4.7%
5	ゴルフ（コース）	3.9%	5	国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）	4.3%
【アルバイト・パート・フリーターなど】（N=410）			【無職】（N=466）		
順位	種目	比率	順位	種目	比率
1	国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）	10.0%	1	国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）	11.4%
2	読書（仕事、勉強などを除く娯楽としての）	6.1%	2	ウォーキング	9.2%
3	音楽会、コンサートなど	4.9%	3	園芸、庭いじり	6.7%
4	ウォーキング	4.1%	4	読書（仕事、勉強などを除く娯楽としての）	4.9%
5	海外旅行	3.2%	5	ゴルフ（コース）	4.5%

（※1）職業の区分「自営（手伝いの家族などを含む）」は、農林漁業、商工サービス、士業などを営む自営業者で、その手伝いをする家族も含む。また、「勤め人（経営者も含む）」は、従業員 10 人以上の会社・団体の経営者、官庁職員、研究者・裁判官等専門職などを含む組織勤務者を意味する。

（※2）比率は小数第二位を四捨五入し、第一位までを表示。これは以下の図表においても同じである。

図表 2 職業別の「国内観光旅行」と「読書」を最も重視する人の比率（単位：％）



※図表 2 は、どの職業でも 5 位以内に入っている「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」と「読書（仕事、勉強などを除く娯楽としての）」の比率を図示している。

職業別・最も重視する余暇活動（カテゴリー別）

2. 専業主婦・主夫は、他と比べて「習い事、学習」を最も重視する人が多い（10.2%）

次に、職業別の「最も重視する余暇活動」をカテゴリー化した結果を下表に示す。全体の比率をみると、10%を超えるカテゴリーは2つにとどまるなど分散する傾向が確認できるが、専業主婦・主夫では「国内観光・行楽」（16.1%）、「その他スポーツ・運動（ジョギング、マラソン、ウォーキング等）」（11.5%）、「習い事、学習」（10.2%）と3つのカテゴリーの比率が10%を超え、大きな割合を占める。その中でも特に「習い事、学習」は、他と比べて高い比率を示している。

また、60代以上を中心とした無職では、他の職業と比べて「鑑賞レジャー」が4.9%と低い半面、「その他スポーツ・運動（ジョギング、マラソン、ウォーキング等）」や「園芸、庭いじり、農園」の比率が高い（各々14.4%、7.7%）。

図表3 職業別「最も重視する余暇活動」のカテゴリーごとの比率（単位：％）

カテゴリー番号	カテゴリー	自営（手伝いの家族などを含む）	勤め人（経営者も含む）	アルバイト・パート・フリーターなど	専業主婦・主夫	学生	無職	全体
1	球技スポーツ（ゴルフ除く）	1.4%	4.3%	2.7%	2.5%	11.2%	1.3%	3.6%
2	ゴルフ	2.5%	4.2%	0.7%	1.0%	0.0%	5.6%	2.8%
3	サイクリング、サイクルスポーツ	0.0%	1.3%	0.5%	0.3%	1.1%	0.4%	0.7%
4	山岳・海洋性のスポーツ・運動	4.6%	5.2%	2.9%	2.6%	3.2%	4.5%	4.1%
5	武道	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	1.1%	1.1%	0.4%
6	その他スポーツ・運動（ジョギング、マラソン、ウォーキング等）	12.5%	10.1%	7.1%	11.5%	7.2%	14.4%	10.6%
7	創作・制作	4.6%	2.6%	3.7%	3.8%	2.2%	4.9%	3.5%
8	園芸、庭いじり、農園	5.0%	1.7%	2.4%	7.2%	0.4%	7.7%	4.0%
9	習い事、学習	8.2%	4.0%	6.1%	10.2%	3.2%	6.7%	6.3%
10	スポーツ観戦（テレビは除く）	0.7%	2.1%	1.7%	0.8%	1.1%	0.0%	1.3%
11	鑑賞レジャー	8.5%	8.4%	11.0%	7.0%	17.3%	4.9%	8.7%
12	ボードゲーム、カードゲームなど	0.0%	0.3%	0.5%	0.3%	1.1%	0.6%	0.4%
13	その他のゲーム（TVゲーム、ゲームセンターなど）	2.1%	1.9%	2.2%	0.7%	5.4%	1.5%	1.9%
14	カラオケ	0.7%	1.1%	2.4%	0.7%	4.7%	0.9%	1.4%
15	パチンコ	2.1%	2.0%	1.2%	0.7%	0.0%	0.2%	1.2%
16	ギャンブル	3.6%	2.7%	2.2%	0.7%	0.0%	2.8%	2.1%
17	飲食	1.1%	2.3%	2.4%	1.5%	2.2%	0.6%	1.8%
18	サウナ、温浴施設	2.8%	0.7%	1.7%	1.9%	0.0%	0.6%	1.2%
19	国内観光・行楽	15.3%	16.7%	15.9%	16.1%	6.8%	13.3%	15.0%
20	帰省旅行	0.7%	2.5%	1.7%	2.7%	3.2%	0.6%	2.1%
21	海外旅行	2.5%	4.0%	3.2%	5.5%	2.2%	4.3%	4.0%
22	バーベキュー	0.0%	0.8%	0.5%	0.4%	0.7%	0.2%	0.5%
23	ショッピング	2.1%	2.1%	4.6%	3.0%	4.3%	0.4%	2.6%
24	ペット（遊ぶ・世話する）	3.6%	2.1%	2.7%	4.0%	0.7%	3.4%	2.8%
25	ボランティア活動	1.4%	0.6%	2.0%	1.8%	0.7%	4.3%	1.6%
26	SNS、オンラインゲームなど	1.1%	1.4%	1.7%	1.1%	5.4%	0.9%	1.6%
27	読書（仕事、勉強などを除く娯楽としての）	5.7%	4.7%	6.1%	4.2%	4.3%	4.9%	4.8%
28	その他	1.1%	2.0%	2.2%	1.6%	1.8%	1.9%	1.9%
29	いずれもあてはまらない	5.7%	8.0%	8.0%	6.3%	8.6%	6.9%	7.3%
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（※1）図表3の「カテゴリー」と種目の対応は、p5の「図表7 カテゴリーと種目の対応表」に記載。カテゴリー分けの際にはワードの重なりや「レジャー白書2014」第2章の「余暇市場の推移」の表の区分を参考としている。ただし、「ゴルフ」など比率の高い種目でカテゴリーに含めないようにしているものもある。

（※2）5位以内のカテゴリーは、網かけかつ太字としている。

（※3）集計に用いた件数（N）は、図表1と同じである。

家族の人数別・こづかい別・健康状態別の最も重視する余暇活動（カテゴリー別）

3. 勤め人において「山岳・海洋性のスポーツ・運動」を最も重視する人が多いのは、「4人以上の家族」（8.0%）や「こづかい1万円未満」（7.9%）

最後に、職業の区分で最も回答者の多い「勤め人（経営者も含む）」の「最も重視する余暇活動」を取り上げて、家族の人数別、こづかい別、健康状態別にどのような傾向があるのかを確認する。まず、家族の人数別の比率をみると、「山岳・海洋性のスポーツ・運動」は4人以上の家族が8.0%と最も高い。また、その比率はこづかい別では「1万円未満」で7.9%と最大になっている。一方、「国内観光・行楽」の比率は、それらのどの区分においても15%以上と高い値を示しており、勤め人においてはタイプによらずに「国内観光・行楽」が重視されやすい傾向があることが明らかになった。

図表4 勤め人の「最も重視する余暇活動」上位10種目における家族の人数別の比率（単位：%）

順位	カテゴリー	一人暮らし (N=216)	2人 (N=235)	3人 (N=292)	4人以上 (N=439)
1	国内観光・行楽	15.7%	15.7%	18.5%	16.4%
2	その他スポーツ・運動(ジョギング、マラソン、ウォーキング等)	13.0%	10.6%	8.6%	9.3%
3	鑑賞レジャー	10.2%	7.7%	6.5%	9.1%
4	山岳・海洋性のスポーツ・運動	4.2%	3.8%	3.1%	8.0%
5	読書(仕事、勉強などを除く娯楽としての)	2.3%	4.3%	6.5%	4.8%
6	球技スポーツ(ゴルフ除く)	3.2%	1.7%	6.8%	4.6%
7	ゴルフ	1.4%	5.1%	4.5%	5.0%
8	習い事、学習	5.1%	3.8%	3.1%	4.1%
8	海外旅行	5.1%	8.1%	2.4%	2.3%
10	ギャンブル	1.9%	0.9%	2.7%	4.1%

※ここでの「家族の人数」には、回答者自身も含む。

図表5 勤め人の「最も重視する余暇活動」上位10種目におけるこづかい別の比率（単位：%）

順位	カテゴリー	1万円未満 (N=164)	1万～3万円未満 (N=489)	3万～5万円未満 (N=295)	5万円以上 (N=234)
1	国内観光・行楽	17.1%	16.0%	19.0%	15.0%
2	その他スポーツ・運動(ジョギング、マラソン、ウォーキング等)	8.5%	9.6%	12.5%	9.0%
3	鑑賞レジャー	6.7%	9.8%	8.1%	6.8%
4	山岳・海洋性のスポーツ・運動	7.9%	4.7%	4.1%	6.0%
5	読書(仕事、勉強などを除く娯楽としての)	6.7%	4.9%	3.4%	4.3%
6	球技スポーツ(ゴルフ除く)	5.5%	3.9%	4.4%	4.3%
7	ゴルフ	1.2%	2.0%	6.1%	8.5%
8	習い事、学習	3.0%	5.3%	3.4%	2.6%
8	海外旅行	0.6%	2.9%	4.4%	8.1%
10	ギャンブル	2.4%	2.7%	3.7%	1.7%

※ここでの「こづかい」は、回答者自身が1か月に自由に使えるお金を意味する。

図表6 勤め人の「最も重視する余暇活動」上位10種目における健康状態別の比率（単位：%）

順位	カテゴリー	健康 (N=1040)	健康ではない (N=142)
1	国内観光・行楽	16.8%	15.5%
2	その他スポーツ・運動(ジョギング、マラソン、ウォーキング等)	10.2%	9.2%
3	鑑賞レジャー	7.8%	12.7%
4	山岳・海洋性のスポーツ・運動	5.1%	6.3%
5	読書(仕事、勉強などを除く娯楽としての)	4.9%	2.8%
6	球技スポーツ(ゴルフ除く)	4.7%	1.4%
7	ゴルフ	4.3%	3.5%
8	習い事、学習	3.8%	4.9%
8	海外旅行	4.4%	0.7%
10	ギャンブル	3.0%	0.7%

※健康状態の区分で、「健康」には「おおむね健康」を、「健康ではない」には「あまり健康ではない」を含む。

補足資料

図表7 カテゴリーと種目の対応表

カテゴリー番号	カテゴリー	種目
1	球技スポーツ(ゴルフ除く)	卓球、バドミントン、キャッチボール、野球、ソフトボール、サッカー、バレーボール、バスケットボール、テニス、フットサル、ボウリング
2	ゴルフ	ゴルフ(コース)、ゴルフ(練習場)、パークゴルフ・グラウンドゴルフなどの簡易ゴルフ
3	サイクリング、サイクルスポーツ	サイクリング、サイクルスポーツ
4	山岳・海洋性のスポーツ・運動	アイススケート、スキー、スノーボード、釣り、スキンドайビング、スキューバダイビング、サーフィン、ウインドサーフィン、ピクニック、ハイキング、野外散歩、登山、オートキャンプ、フィールドアスレチック、海水浴
5	武道	柔道、剣道、空手などの武道
6	その他スポーツ・運動 (ジョギング、マラソン、ウォーキング等)	ジョギング、マラソン、体操(器具を使わないもの)、トレーニング、エアロビクス、ジャズダンス、ウォーキング、水泳(プールでの)、乗馬
7	創作・制作	文芸の創作(小説、詩、和歌、俳句など)、写真の制作、ビデオの制作・編集、絵を描く、彫刻する、模型づくり、陶芸、趣味工芸(組みひも、ペーパークラフト、革細工など)、日曜大工
8	園芸、庭いじり、農園	園芸、庭いじり、農園(市民農園など)
9	習い事、学習	コーラス、洋楽器の演奏、邦楽、民謡、編物、織物、手芸、洋裁、和裁、料理(日常的なものは除く)、書道、お茶、お花、おどり(日舞など)、洋舞、社交ダンス、学習、調べもの
10	スポーツ観戦(テレビは除く)	スポーツ観戦(テレビは除く)
11	鑑賞レジャー	ビデオの鑑賞(レンタルを含む)、映画(テレビは除く)、観劇(テレビは除く)、演芸鑑賞(テレビは除く)、音楽鑑賞(配信、CD、レコード、テープ、FMなど)、音楽会、コンサートなど、美術鑑賞(テレビは除く)
12	ボードゲーム、カードゲームなど	囲碁、将棋、トランプ、オセロ、カルタ、花札など、麻雀
13	その他のゲーム (TVゲーム、ゲームセンターなど)	テレビゲーム(家庭での)、ゲームセンター、ゲームコーナー、ビリヤード
14	カラオケ	カラオケ
15	パチンコ	パチンコ
16	ギャンブル	中央競馬、地方競馬、競輪、競艇、宝くじ、サッカーくじ(トト)
17	飲食	外食(日常的なものは除く)、バー、スナック、パブ、飲み屋
18	サウナ、温浴施設	サウナ、温浴施設(健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等)
19	国内観光・行楽	遊園地、動物園、植物園、水族館、博物館、ドライブ、催し物、博覧会、国内観光旅行(避暑、避寒、温泉など)、クルージング(客船による)
20	帰省旅行	帰省旅行
21	海外旅行	海外旅行
22	バーベキュー	バーベキュー
23	ショッピング	複合ショッピングセンター、アウトレットモール、ファッション(楽しみとしての)、ウィンドウショッピング(見て歩きなど娯楽としての)
24	ペット(遊ぶ・世話する)	ペット(遊ぶ・世話する)
25	ボランティア活動	ボランティア活動
26	SNS、オンラインゲームなど	SNS、ツイッターなどのデジタルコミュニケーション、ソーシャルゲームなどのオンラインゲーム
27	読書(仕事、勉強などを除く娯楽としての)	読書(仕事、勉強などを除く娯楽としての)
28	その他	クラブ、キャバレー、ディスコ、エステティック、ホームエステ、その他
29	いずれもあてはまらない	いずれもあてはまらない

(※1) 種目をカテゴリー分けする際には、ワードの重なりや「レジャー白書 2014」第2章の「余暇市場の推移」の表の区分を参考としている。ただし、「ゴルフ」など比率の高い種目でカテゴリーに含めないようにしているものもある。

(※2) 「ゲートボール」は、「最も重視する余暇活動」として選択した人が0人であったため分類の対象外。